

カブドットコム証券株式会社  
 (コード番号：8703 東証1部)  
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2008年3月25日

自動売買「逆指値」のアクションに「不出来引成行」を追加  
 ～ 逆指値（特許第3875206号）等に加え、新たに「±指値」で追加特許取得、  
 自動売買関連特許5件目 ～

カブドットコム証券株式会社は、3月31日（月）からの予定で、株式の自動売買「逆指値」のアクション（指定した条件に達した場合の注文執行方法）に、お客さまからのご要望の多かった「不出来引成行（不成）」を追加します。

今回は株式（現物・信用）への対応となりますが、今後は株価指数先物・オプション取引へも適用していく予定です。

また、当社は「逆指値」を実現するために用いている自動発注システム（売買注文自動発注装置）について、特許権（特許第3875206号）を取得しており、すでに一部の証券会社からはライセンス料を得ています。当社の特許権に抵触する可能性のある他の証券会社に対しては、内容に応じてライセンス料を請求する等の行動を検討して参ります。

なお、2008年2月に「±指値」に関連して、自動売買関連で5件目となる特許権を取得しました。

#### ■注文画面例<売りの逆指値：不出来引成行>

株価が450円以下になったら、460円の売り指値を発注、引けまでに約定しなければ引け成行で売り。

- ・ 時価470円の持ち株に、株価が450円以下になったら売りの逆指値を設定する際に、「不出来引成行460円」を指定。
- ・ 「株価が450円以下になったら」の条件に達すると、「不出来引成行460円」が取引所等に発注される。
- ・ 460円の売り指値が発注され、引けまでに約定しなければ引け成行となり引け値で約定する。
- ・ ただし、ザラバ引けとなり引けでの約定がない場合は約定しない。



※ 「不出来引成行」を指定した場合の注文期限は、「当日のみ」となります。  
 ※ 「不出来引成行」発注時でも、ザラバ引けとなり引けでの約定がない場合は約定しません。  
 ※ 前場引けで「以下・以上」の条件に達した場合は、後場に「不出来引成行」が発注されます。  
 ※ 前場で条件に達し「不出来引成行」が発注されたものの、指値で約定せずザラバ引けで引けでも約定しなかった場合、その注文は前場終了時点で失効し、後場には逆指値も不成も発注されません。  
 ※ 対応チャネルは、IVR（自動音声応答）を除くすべて。インターネット、kabuマシン、iモー



## ■特許権

当社は2008年2月に、「±指値」に関し、自動売買関連で5件目となる特許を取得しました。

特許登録番号	特許第4076512号
発明の名称	発注条件と注文内容を自動設定する売買注文処理システム及び売買注文の処理方法
発明の内容	条件付注文における発注条件をマーケットの状況に対応して自動的に設定する技術に関する特許権で、±指値の一部の機能を実現するための技術として用いられています。

## ■カブドットコム証券の自動売買

- ・ 逆指値【関連特許として「特許第3875206号」を取得済】
- ・ W指値®【関連特許として「特許第3754009号」を取得済】
- ・ ±指値（プラマイさしね®）【関連特許として「特許第4076512号」、「特許第3734168号」を取得済】
- ・ Uターン注文®【関連特許として「特許第3754009号」を取得済】
- ・ トレーリングストップ
- ・ リレー注文®
- ・ バスケット注文（一括発注）

## ■SLA（品質保証制度）【関連特許として「特許第3966475号」を取得済】

当社では、逆指値注文をはじめとする全発注方式におきまして、株式等のご注文の各証券取引所やkabu.comPTSへの取次が、5分を超えて遅延しないことを保証する「SLA（サービス品質保証制度）」の対象となります。万一、5分を超えて遅延した場合は、原則、金額に関わらず原状回復を行います（遅延によりお客さまに不利な約定があった場合は、規定に基づき差額のお支払いまたは約定の取消等を行います）。

多数のお客さまの大量のご注文を処理するネット証券におきましては、このようなSLA（サービス品質保証制度）および精査・承認システムが非常に重要であると考え、ネット証券で唯一実施しております。特に自動売買のような複雑な注文方法を受注する際には必須であると考えております。

なお、日々のSLA精査状況については、翌月初に当社HPにて公開いたしております。

- [SLA（サービス品質保証制度）精査状況](#)

